

9月23日（水）～

## 市民陸上競技場での 体育の授業が始まりました！

体育大会に代わるバレーボール大会が終わり、いよいよグラウンドの改修工事が始まります。工事が始まれば、体育の授業や部活動ができなくなりますが、体育の授業に関しては、市が市民陸上競技場を提供し、そこまで生徒たちを運んでくれることになりました。学校としても体育を午前中連続2時間連続で設定し、バスで移動する時間も含めた時間割を作りました。

今週の月曜日から、市民陸上競技場での体育がスタートしました。現在取り組んでいる外の体育はハードルです。事前に学校からハードルを初めとする器具を準備し、バスでの移動時間がある分テキパキと授業を進める必要があります。



日陰でミーティング



広いトラックの中でウォーミングアップ

生徒たちは広い陸上競技場のトラックを使ってウォーミングアップを行います。トラックのコースを使って十分走り、トラックの中で十分スペースをとって体操やストレッチをします。十分広がったつもりでも、広い400メートルトラックの中ではスペースを持て余していました。

実際のハードルの練習は、ブルーのタータン（合成ゴム）の上で行いました。ハードルに引っかかって転倒しても、下がゴムなのですりむいたり切ったりしません。やはり陸上競技場です。

グラウンドの改修工事はしばらく続きます。体育だけではなく、土日のクラブでもいろいろな代替施設を使わせてもらうことになっています。バス移動がある不便さはありませんが、素晴らしいグラウンドになることを信じて、これからも体育の授業やクラブの活動に精一杯取り組みます。



ブルーのタータンの上でハードル練習